

令和4年(2022年) 11月18日(金) 14006号



## 株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号  
 ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL : 06-6353-7831

FAX : 06-6353-7832

MAIL : metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp

WEB : <https://homenikkankinzoku.co.jp/>

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円  
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

## 第2四半期決算

## 機械は減益 金属・電子で増益

## 古河機械

古河機械金属株式会社(中戸川稔社長)はこのほど、2022年度第2四半期の連結決算を発表した。機械事業は、ロックドリルが増益の一方、産業機械とユニックは減益となり、全体で増収減益。素材事業は金属、電子の増益などで増収増益。売上高は1,045億76百万円、対前年同期比67億71百万円増で、為替差益21億42百万円などを計上し、経常利益は52億19百万円、同11億29百万円増。有価証券売却益3億62百万円や古河大阪ビル解体工事費4億70百万円などを含め、純利益は34億48百万円、同11億37百万円増となった。セグメントの状況は次の通り。

## 【産業機械】

売上高は78億62百万円、同7億69百万円減、営業利益は13百万円、同3億24百万円減。ポンププラントは増収となったが、ポンプ製品、マテリアル機械は減収。橋梁、大型プロジェクトは、中央自動車道新小仏トンネル工事向け密閉式吊下げ型コンベヤなどの出来高売上を計上したが、減収となった。

## 【ロックドリル】

売上高は180億3百万円、同25億91百万円増、営業利益は10億57百万円、同6億53百万円増。国内では、トンネルドリルジャンボの出荷減により減収となったが、油圧ブレーカ、補用部品の出荷が堅調で増益。海外は、北米の油圧ブレーカ、補用部品の出荷増に加え、円安増収効果もあり、増収増益となった。

## 【ユニック】

売上高は140億67百万円、同5億39百万円減、営業利益は8億11百万円、同5億39百万円減。国内では、トラックの生産遅延、減産によるクレーン架装の遅れなどから減収。また、鋼材など原材料価格の値上げなどにより原価率が悪化し減益となった。海外では、欧米のミニ・クローラクレーン、東南アジア、オセアニア、中近東のユニッククレーンの出荷が増加し、円安増収効果もあり、増収増益となった。

## 【金属】

売上高は539億3百万円、同35億67百万円増、営業利益は4億92百万円、同40百万円増。電気銅海外相場

は、10,247米ドル/トンで始まり、ロシアのウクライナ侵攻による供給懸念から10,426米ドル/トンまで上昇したものの、主要中央銀行の金融引締策や中国のゼロコロナ政策で7月15日には7,000米ドル/トンまで下落。その後、米中経済指標が市場予想を上回ったことや中国景気対策への期待感から8月には8,000米ドル/トン台まで回復したが、米利上げによる景気後退懸念とドルの上昇を背景に反落し、期末には7,647米ドル/トンに。電気銅の販売数量は減少したが、電気金の販売は増加し、為替相場が円安に振れたこともあり増収となった。

## 【電子】

売上高は36億円、同15百万円増、営業利益は3億21百万円、同92百万円増。高純度金属ヒ素は、国内外とも主要用途の化合物半導体用などの需要が安定、窒化アルミニウムは、熱対策部品向けや半導体製造装置用部品向けなどの需要が増加し、増収となった。コイルは、半導体不足による自動車の減産の影響を受け、減収となった。

## 【化成品】

売上高は44億61百万円、同6億24百万円増、営業利益は3億61百万円、同48百万円減。売上高は、酸化銅が銅価上昇などで販売単価が上昇したことに加え、基板向け需要が旺盛で増収。亜酸化銅は、主要用途の船底塗料需要が回復したことに加え、銅価上昇を主因として単価が上昇し、増収となった。営業利益は原料価格の上昇などから製造コストが増加し、減益となった。

社会の発展とその未来に  
 テクノロジーで対応する

# KYOWA

地球にも、人にもやさしい KYOWA のエコ電線

タイシガイセン EM 600V EEF/F

<http://www.kyowadensen.co.jp/>

 協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番地

TEL (0729) 91-0818(代) FAX (0729) 91-4470

## 第2四半期決算・通期予想 期末予想 純利は大幅170億円減 四半期前年比は38%減 三菱マテリアル

三菱マテリアル株式会社(小野直樹社長)はこのほど、2022年度第2四半期連結決算を発表した。

売上高は8,319億81百万円、前年同期比3.3%減、営業利益は295億60百万円、同1.8%増となり、セメントとアルミ事業が連結から外れた影響はあったものの前年同期並み。

経常利益は持分法投資損失や配当金減少などから230億25百万円、同39.8%減、純利益は持分変動利益110億7百万円を特別計上したことなどから236億24百万円、同38.1%減となった。

2023年3月期予想では、シリコンウエハー原料の多結晶シリコン事業の譲渡による特別損失約360億円を計上する見込みなどから、連結純利益を前期比93.3%減の30億円とし、56%減としていた従来予想から170億円下方修正した。

政策保有株など一定の資産売却も行うが、事業譲渡による特別損失などを補えず大幅な減益となる。年間配当予想は前期比40円減配の50円と従来から据え置いた。

各セグメントの概況は次の通り。(億円、カッコ内は前年同期比)

### 【高機能製品】

売上高**2,603 (12.9%)** 経常利益**61 (△15.9%)**

銅加工品はエネルギーコスト増などがあったものの、円安や欧米を中心に販売が増加したことなどから、売上高、営業利益は前年同期を上回った。電子材料は、多結晶シリコン製品で円安などにより売上高が増加したものの、半導体関連販売が減少したことやエネルギーコスト増などにより、売上高は前年同期を上回ったものの営業利益は下回った。

## 鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造  
砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314  
電話 0774-43-6700(代表)

世界を結ぶ循環流通サービス  
原料から製品まで

**Ogico** OHGIZAMI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 **扇谷**

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号  
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地  
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号  
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・  
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

### 【加工事業】

売上高**718 (9.8%)** 経常利益**88 (52.0%)**

主要の超硬製品は、中国都市封鎖の長期化により販売が減少したものの、日本、北米を中心に販売が増加したことから、売上高、営業利益は前年同期を上回った。

### 【金属事業】

売上高**5,655 (20.5%)** 経常利益**201 (△19.3%)**

銅地金は、エネルギーコスト増などがあったものの、生産量が前年同期に比べ増加したことなどから、売上高、営業利益は前年同期を上回った。金・その他金属は、金の販売量が前年同期に比べ増加したものの、パラジウム価格が下落したことなどから、売上高は前年同期を上回ったものの営業利益は下回った。経常利益は配当金の減少などから減少した。

### 【環境・エネルギー事業】

売上高**102 (11.1%)** 経常利益**25 (77.1%)**

エネルギー関連は、原子力関連の販売が増加したことなどから、売上高、営業利益は前年同期を上回った。環境リサイクルは、有価物の売却単価が上昇したものの、家電リサイクルなどの処理量の減少や販管費の増加などにより、売上高は前年同期を上回ったものの営業利益は下回った。経常利益は、営業利益が増加したことに加え持分法投資利益が増加したことから増加した。

### 【その他の事業】

売上高**729 (△66.6%)** 経常利益**△108 (-)**

セメント、アルミ事業が連結から外れた影響などにより、売上高、営業利益は前年同期を下回った。経常利益は営業利益が減少したことに加え、UBE三菱セメントに関する持分法投資損失を計上したことから減少した。同社ではエネルギーコスト増加の影響や国内の生産体制見直しに伴う特別損失を計上した。

日刊金属

外電配信料  
(税込)

6 ヵ月 : 46,200 円

12 ヵ月 : 92,400 円

## 国内二次合金メーカー初 ASIに加盟 国際イニシアチブ 大紀アルミ

株式会社大紀アルミニウム工業所(山本隆章社長)はこのほど、アルミニウム業界のサステナビリティに関する国際基準の作成・認証団体Aluminium Stewardship Initiative(ASI:アルミニウム管理イニシアチブ)に、日本のアルミ二次合金メーカーとして初めて加盟したことを公表した。

ASIは、アルミニウムのサプライチェーン全体におけるサステナビリティへの取り組み向上、ESGの観点からの社会貢献を最大化することを目的とした国際イニシアチブ。世界のアルミニウム協会、やアルミニウ

ム生産者、需要家など様々な立場でアルミに関わる企業・組織が参画し、2012年にオーストラリア・メルボルンで発足した。2018年から監査・第三者認証の運用を行っており、現在世界で266の企業・組織が加盟している。同社は10月に加盟した。

非鉄金属全般・金属リサイクル  
新棒コロ・砲金・銅滓

## 株式会社 高田商店

代表取締役 高田晋善

〒544-0001 大阪市生野区新今里 7-10-26  
TEL06-6753-1643 Fax06-6753-4545

## 加:米国防総省、加ON州Ring of Fire地域への資金拠出を検討し民間企業と会合

2022年11月15日付けの現地報道によると、豪Ring of Fire Metals社は加ON州Ring of Fire地域のEagle Nestニッケルプロジェクトにおいて、米国防総省(Department of Defence: DOD)と資金調達に関する初会合を行ったことを明らかにした。

なお同社は、自動車産業用のニッケルを精製するバッテリー処理工場をON州に建設することも検討している。また加Avalon Advanced Materials社の社長兼CEOも、ON州Separation RapidsリチウムプロジェクトのFSに向けた資金調達のため、DODと会合を行ったと話している。

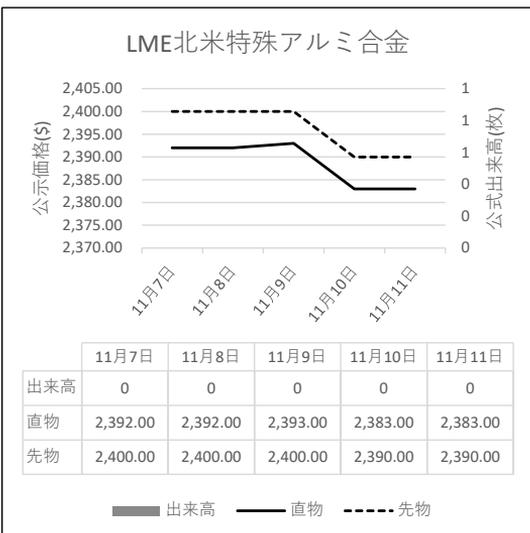
2022年11月に開催されたCanada-United States Law Instituteの会合の中で、米国防生産法プログラムのポートフォリオマネージャーを務めるMatthew

Zolnowski氏は、重要鉱物不足の問題解決に貢献できるような有望プロジェクトを保有する北米のジュニア企業に対し、FS等の資金援助をDODが行う意思があるとの説明を行った。

またカナダは数十年にわたり米国の軍事産業基盤に属しており、米国の鉱山プロジェクトと同様に資金を得る権利があるとの認識を示した。

さらに加連邦政府はすでに、資金援助の候補となるプロジェクト70件のリストを米国に提供したとのことである。

### LME公式値週間推移 11月7日~11月11日(現地)



銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶

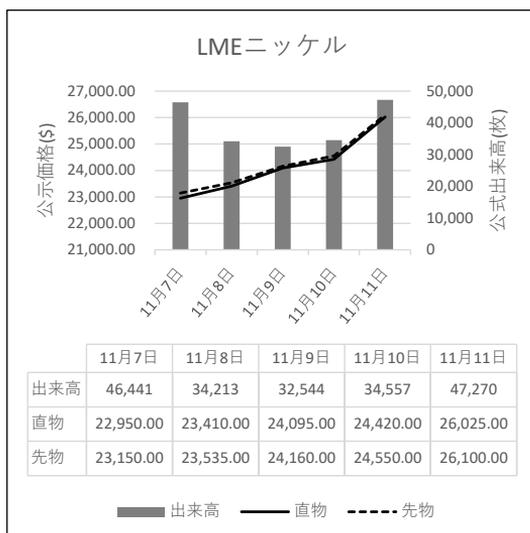
[www.kimura-metal.co.jp](http://www.kimura-metal.co.jp)

QRコード

**木村金属株式会社**

**06-6552-7840**

大阪市大正区



# 故銅市況

17日朝入電の海外相場は、LME (ロンドン金属取引所) 銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,343.00ドルより28.00ドル安の8,315.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,348.25ドルより87.50ドル安の8,260.75ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,379.00ドルより34.00ドル安の8,345.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,376.50ドルより83.00ドル安の8,293.50ドル。COMEX (ニューヨーク商品取引所) 銅相場の12月限は、前営業日の382.00セントより4.65セント安の377.35セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の12月限は、前営業日の6万6,880元より190元安の6万6,690元。

17日の東京為替市場TTSレートは、前日の140.57円より0.05円の円高ドル安、1ドル=140.52円。17日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,315.00ドル。この値と17日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の121万円より4,000円安の120万6,000円。この日、電気銅建値は122万円に据え置かれた。

## 為替動向

16日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0040ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0400ドル~1.0410ドルで推移した。

## アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

### 関東地区 (11月前半)

2S=230円~250円、63S=214円~265円、アルミホイール(1P)=131円~245円、ビス付サッシ=100円~109円、エンジンコロ=115円~123円、込合金(機械鋳物)=106円~114円、缶プレス(ソフト)=71円~81円。

### 関西地区 (11月前半)

2S=213円~215円、63S=215円~250円、印刷版=205円~210円、アルミホイール(1P)=196円~209円、ベースメタル=159円~163円、機械鋳物=111円~114円、ダライ粉=90円~93円、ビス付サッシ=88円~123円、缶プレス=88円~93円。

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(11月17日更新)

直納問屋筋によるロット物 (5トン前後) の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1054~1059、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1019~1024、並銅は984~994、込銅 (高品位=約97%) は974、セバは709~714。コーベルは要り用筋で650、それ以外は635ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋660、それ以外630~640どころの値頃。並青銅鋳物削粉は861~866どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1034~1054、上銅新くずが999~1019、普通上銅が974~994、2号銅線が966~986、並銅が964~984、込銅(94-97%)が912、込銅(90-93%)が914、下銅が463~513、セバが674~709、コーベルが590~635、黄銅棒地が585~630、黄銅削粉が580~625、黄銅ラジが545~553、交叉ラジが569~626、黄銅鋳物が551~558、送りが332~351、上青銅鋳物が858~878、並青銅鋳物が838~853、上青銅鋳物削粉が853~873、並青銅鋳物削粉が828~848どころ。

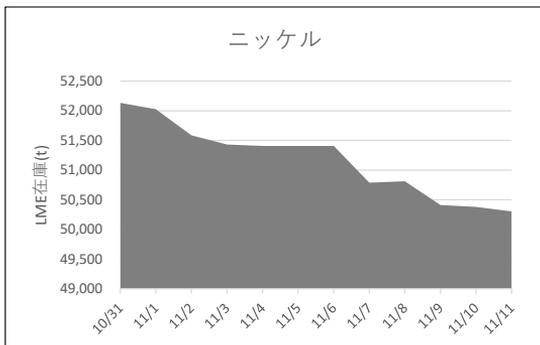
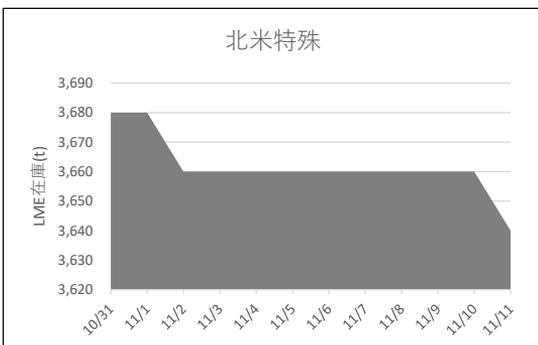
米国の利上げペース減速観測からユーロ買いドル売り優勢になった。英ポンドは対ドルで下落。同じく0.0010ドルのポンド安・ドル高、1ポンド=1.1880ドル~1.1890ドルで推移した。

16日のニューヨーク外国為替市場で円相場は4営業日ぶりに反落した。前日と比べ0.25円の円安ドル高、1ドル=139.50円~139.60円で取引を終えた。NATOの加盟国であるポーランドに15日、ミサイルが着弾し死者が出た件に関して米国のバイデン大統領は16日、ロシアから発射された可能性は低いとの考えを明らかにした。この日発表された米国の10月米小売売上高が前月比で1.3%増と市場予想の1.2%増を上回り幅広い項目で増加した。

17日早朝の東京外国為替市場で円相場はほぼ横ばい圏内で推移。8時30分、前日17時と比べ0.01円の円安ドル高、139.38円~139.40円だった。15日、ポーランド領内に着弾したミサイルはウクライナ軍の地对空迎撃ミサイルである可能性が高まり、ロシアと西側諸国とのウクライナ情勢を巡る対立の激化がひとまずは回避されたとして、低リスク通貨として買われていた円が売られた。

円は対ユーロでも横ばい圏で推移。同じく0.08円の円高ユーロ安、1ユーロ=144.90円~144.93円だった。

## LME認定倉庫在庫量推移 10月31日~11月11日(現地)





LME銅相場は下落 直物終値は8,260.75ドル  
 COMEX銅相場は続落 SHFE銅相場も続落  
 LME非鉄相場は総じて軟調 アルミ直物終値は2,387.00ドル



17日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、11月16日入電の8,343.00ドルより28.00ドル安の8,315.00ドル。3営業日の続落で1.49%安。この週1.49%の下落。11月に入って10.50%の上伸。3か月物の前場売値は、11月16日入電の8,379.00ドルより34.00ドル安の8,345.00ドル。反落して0.41%安。この週1.09%の下落。11月に入って12.13%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地11月15日の8万9,975トンより300トン減の8万9,675トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、11月限が、11月16日入電の383.95セントより5.15セント安の378.80セント。3営業日の続落で4.13%安。この週4.13%の下落。11月に入って10.97%の上伸。中心限月に当たる12月限は、11月16日入電の382.00セントより4.65セント安の377.35セント。3営業日の続落で3.58%安。この週3.58%の下落。11月に入って11.71%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、中心限月に当たる12月限が、11月16日入電の6万6,880元より190元安の6万6,690元。3営業日の続落で2.63%安。この週2.63%の下落。11月に入って4.97%の上伸。1月限は、11月16日入電の6万6,640元より240元安の6万6,400元。3営業日の続落で1.78%安。この週1.78%の下落。11月に入って6.46%の上伸。

**錫は続伸**

LME錫相場の前場売値は、直物が、11月16日入電の2万3,795.00ドルより730.00ドル高の2万4,525.00ドル。4営業日の続伸で24.65%高。この週15.96%の上伸。11月に入って38.56%の上伸。3か月物の前場売値は、11月16日入電の2万3,450.00ドルより700.00ドル高の2万4,150.00ドル。4営業日の続伸で24.13%高。この週15.00%の上伸。11月に入って36.44%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地11月15日の3,475トンよりトン減の3,475トン。

**鉛は反落**

LME鉛相場の前場売値は、直物が、11月16日入電の2,212.50ドルより3.50ドル安の2,209.00ドル。7営業日ぶりの反落で0.16%安。この週2.43%の上伸。11月に入って12.36%の上伸。3か月物の前場売値は、11月16日入電の2,219.00ドルより19.00ドル安の2,200.00ドル。7営業日ぶりの反落で0.86%安。この週1.99%の上伸。11月に入って12.30%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地11月15日の2万6,750トンより3,275トン増の3万0,025トン。

**亜鉛も反落**

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、11月16日入電の3,145.00ドルより58.00ドル安の3,087.00ドル。4営業日ぶりの反落で1.84%安。この週2.68%の上伸。11月に入って12.05%の上伸。3か月物の前場売値は、11月16日入電の3,128.00ドルより52.00ドル安の3,076.00ドル。4営業日ぶりの反落で1.66%安。この週2.88%の上伸。11月に入って13.34%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地11月15日の4万3,125トンより325トン減の4万2,800トン。

**アルミも反落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい**

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、11月16日入電の2,410.00ドルより17.00ドル安の2,393.00ドル。反落して0.71%安。この週0.71%の下落。11月に入って8.92%の上伸。3か月物の前場売値は、11月16日入電の2,445.00ドルより25.00ドル安の2,420.00ドル。反落して1.02%安。この週0.25%の下落。11月に入って9.65%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地11月15日の53万8,825トンより万5,850トン減の53万2,975トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、11月16日入電より横ばいの1,860.00ドル。この週横ばい。11月に入って16.25%の上伸。3か月物の前場売値は、11月16日入電より横ばいの1,860.00ドル。この週横ばい。11月に入って16.25%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、11月16日入電より横ばいの2,384.00ドル。この週0.04%の上伸。11月に入って0.21%の下落。3か月物の前場売値は、11月16日入電より横ばいの2,390.00ドル。この週横ばい。11月に入って0.42%の下落。

**ニッケルは反落**

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、11月16日入電の2万9,600.00ドルより1,045.00ドル安の2万8,555.00ドル。7営業日ぶりの反落で3.53%安。この週9.72%の上伸。11月に入って31.29%の上伸。3か月物の前場売値は、11月16日入電の2万9,700.00ドルより1,000.00ドル安の2万8,700.00ドル。7営業日ぶりの反落で3.37%安。この週9.96%の上伸。11月に入って31.35%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地11月15日の5万0,022トンより96トン減の4万9,926トン。

LME公示価格(US\$)／11月16日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,315.00	24,525.00	2,209.00	3,087.00	2,393.00	1,860.00	2,384.00	28,555.00
	前営業日比	▲ 28.00	730.00	▲ 3.50	▲ 58.00	▲ 17.00	0.00	0.00	▲ 1,045.00
先物	公示価格	8,345.00	24,150.00	2,200.00	3,076.00	2,420.00	1,860.00	2,390.00	28,700.00
	前営業日比	▲ 34.00	700.00	▲ 19.00	▲ 52.00	▲ 25.00	0.00	0.00	▲ 1,000.00

海外非鉄金属相場

(11月17日 入電・現地 11月16日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NYコメックス相場) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

Table for LME (円ベース/キロ) and COMEX prices for various metals like copper, tin, lead, zinc, aluminum, and nickel.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table showing US producer prices for silver (EH社, HH社) with current and previous day prices.

■NY相場

Table showing NY market prices for copper and tin.

■ロンドン相場(ドル)

Table showing London market prices in dollars for various metals like gold, antimony, bismuth, cadmium, indium, selenium, sponge titanium, ferro molybdenum, cobalt, magnesium, tungsten, and tantalum.

■KLT M錫(MYR/KG、出来高トン)

Table showing KLT M tin prices in MYR/KG for 16th and 17th days, including current prices, high/low prices, and O/D rates.

■LME在庫(トン)

Table showing LME inventory in tons for copper, tin, lead, zinc, aluminum, and nickel.

■上海在庫(トン)

Table showing Shanghai inventory in tons for copper, aluminum, zinc, lead, and nickel.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table showing LME pre-market prices in dollars for copper, tin, lead, and aluminum.

■上海相場

Table showing Shanghai market prices in RMB for copper, tin, lead, zinc, aluminum, and nickel.

※17日のKLT Mは取引がありません。

Table for 採算価格 (採算) showing exchange rates and prices for various metals.

非鉄金属製品相場

(11月17日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛垂鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
銅小板2.0ミリ	1530	1460	垂鉛板0.3×3×7	620	620	<b>V V F</b>		
建築用0.3ミリ	1580	1510	印刷用垂鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6	55~57	
銅大板2×1×2	1660	1660	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0	98~101	
銅管(ベース)	1630	1660	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	102~105	
水道用管(m当たり)13ミリ	1540	1570	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0	149~152	
銅棒25ミリ	1440	1430	<b>軽圧品</b>		大阪	東京	<b>I V</b>	
銅条1.5×100	1495	1475	アルミ箔0.007ミリ	1125	1145	1.6mm	30.5~32.4	
銅線0.9ミリ	1520	1490	〃 小板1ミリ	760	775	5.5sq	83.8~89.1	
銅帯6×50	1450	1430	〃 大板1ミリ	740	765	14sq	207~220	
銅平角線	1720	1660	〃 5052板	795	815	<b>CV-T</b>		
黄銅小板2.0ミリ	1265	1250	〃 6061板	1325	1345	600V 3C×38	1580~1679	
〃 0.3ミリ	1295	1280	〃 2017板	1250	1375	600V 3C×60	2430~2583	
黄銅大板2×1×2	1415	1430	〃 線3ミリ	740	760	600V 3C×100	4082~4340	
黄銅管	1720	1730	〃 快削棒50ミリ	960	980	6kV 3C×38	2566~2723	
復水器用黄銅管	1690	1700	〃 合金棒50ミリ(17S)	945	960	6kV 3C×60	3572~3791	
黄銅棒快削25ミリ	1020	1060	〃 合金棒50ミリ(56S)	900	920	<b>CVV</b>		
六角棒	1050	1090	<b>貴金属(一般小口向け)</b>			(関西~関東)		
四角棒	1080	1120	白金(グラム)	◆5045		3C×2	125~128	
鍛造用	1060	1100	パラジウム(グラム)	◆10477		4C×2	168~172	
ネーバル	1160	1200	金(グラム)	◆8797		6C×2	237~243	
高力	1160	1200	銀(キログラム)	◆108130		7C×2	271~278	
黄銅線6ミリ	1440	1430	<b>レアメタル輸入価格</b>			<b>合金鉄</b>		
黄銅平角線ロール仕上	1640	1640	金属ケイ素(99.99%未満)	429		9月輸入単価 (CIF)		
黄銅条1.5×100	1260	1265	モリブデン酸化物	3805		フェロマンガ2%以上炭素含有	249	
リン青銅板一般用1.0ミリ	2580	2770	タンタル	64059		〃 その他	344.8	
〃 バネ用0.3ミリ	2810	3010	マグネシウム	497		フェロシリコン55%以上	342	
リン青銅棒25ミリ	2750	2960	コバルト	9043		フェロクロム4%以上炭素含有	279.6	
リン青銅線3ミリ	3050	3260	インジウム	28739		フェロモリブデン純分60%以上	3529	
洋白板一般用1.0ミリ	3670	3820				フェロバナジウム	3777	
〃 バネ用1.0ミリ	3830	3990				フェロニッケル33%未満	758.4	
<b>減摩合金</b>			<b>銅合金地金</b>			電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ		
11月16日改定			11月1日発表					
(500kg以上、大口価格)			(標準価格)			大阪		
1種	3895		BC 1種	1225				
2種	3805		2種	1540				
3種	3700		3種	1620				
4種	3270		6種	1320				
5種	3090		7種	1435				
7種	1240		YBSC 3種	1105				
8種	1120		LBC 3種	1565				
9種	965		PBC 2種	1640				



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1220(16) 金 7,977(17)  
 () 実施日 電気鉛 363(8) 銀 97,740(17)  
 電気亜鉛 493(15) 錫(99.99%) 4,450(14)  
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (11月17日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 40,000 ~ 43,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 東京		地 金		大阪 東京	
	仲間相場		仲間相場		仲間相場	
1トン以上外税持込			高値	安値	高値	安値
1号銅線	1086	1085	電気銅 ◆1158	◆1153	◆1160	◆1155
2号銅線	1044	—	電気亜鉛	471	465	471 465
上銅(新切)	1057	1053	蒸留亜鉛	459	453	459 453
雑ナゲット	915	913	再生ダイカスト亜鉛2種	390	384	390 384
並銅	999	981	再生亜鉛(98%)	342	336	342 336
下銅	980	953	電気鉛	344	341	344 341
銅削粉	974	956	再生鉛1号	326	316	321 316
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	331	327	326 322
新切黄銅セバ	817	818	錫1号	◎3600	◎3550	◎3600 ◎3550
コーベル	785	776	アンチモン	◆1850	◆1800	◆1850 ◆1800
黄銅棒地	783	764	ニッケル(メッキ用)	◎4200	◎4150	◎4200 ◎4150
黄銅削粉	777	760	コバルト	◆8000	◆7700	◆8000 ◆7700
並黄銅	700	654	セレニウム	3600	3400	3600 3400
黄銅ラジエター	626	604	ビスマス	1500	1400	1500 1400
交叉ラジエター	648	605	カドミウム	600	550	600 550
黄銅鋳物	705	—	マグネシウム合金	520	500	520 500
山送り(55%)	◎400	—	アルミ地金99.70%	◆377	◆373	◆379 ◆375
上青銅鋳物	854	—	アルミ二次地金99%	318	313	318 313
並青銅鋳物	852	839	〃 90%	298	293	298 293
上青銅鋳物削粉	847	—	アルミ二次合金ADC12	417	412	420 415
並青銅鋳物削粉	837	824	鋳物用C2BS	442	437	444 439
新切リン青銅(伸銅)	—	1081	青銅合金地金3種	1590	1580	1650 1640
〃 (鋳物)	968	—	〃 6種	1300	1290	1340 1330
リン青銅削粉	886	875	ハンダ錫60%	2610	2570	2630 2600
新切洋白(電子材)	898	882	〃 50%	2260	2210	2280 2250
新切亜鉛	236	236	〃 40%	1985	1925	1940 1910
ダイカストくず	201	201	減摩合金2種	3790	3760	3795 3765
亜鉛ドロス	179	190	〃 4種	3240	3215	3245 3215
上鉛	148	146	〃 7種	1170	1120	1170 1120
電池素鉛ケース込	25	25	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		85 85
活字鉛	133	130		〃 ダライ粉		70 70
新切アルミ1級	260	254		高耐食ステンレスSUS316		240 240
新切サッシ1級	260	252		耐熱ステンレスSUS310		415 415
新切合金1級	245	232		13クローム 新切		23 24
機械鋳物1級	175	182		ハイス 9種		265 265
ビス付サッシP	215	202				
合金削粉P	118	123				
込ガラP	113	115				
カン・バラ	176	161				


 非鉄金属材料相場面  
 PW: nikkin202211